

令和5年度 美作国創生公募提案事業 事業成果報告書

1 事業名：第74回全国植樹祭プレ植樹及び木育プロジェクト

2 実施団体：美作広域森林組合長協議会

3 担当課：美作県民局 地域づくり推進課

4 事業概要

第74回全国植樹祭開催に向け、前年度の令和5年度に、美作地域の関係森林組合が連携し、開催機運の盛り上げと緑化意識の醸成のため、美作県民局管内の小中・高・大学等（延120校。対象生徒数約2万3千人、教職員約2千人。延べ2万5千人。）を対象にプレイベントとして記念植樹と森林学習を展開した。

5 実施内容

本プロジェクトにおいての具体の実施内容は以下のとおりである。

（1）記念植樹

- ① 天皇陛下お手植え予定（岡山県の木）のアカマツ
- ② 皇后陛下お手植え予定のクロガネモチ
- ③ 学校所在市町村の木・花

の3本を、それぞれの学校との調整の上で、校内植樹、特定のエリアでの植樹、鉢植え等とし、生徒及び校長等の参加の下、実施（P4写真参照）。

（2）記念植樹標柱の制作

それぞれの学校において、生徒あるいは教職員等により、制作

（3）横断幕の制作と掲示及び集合写真の撮影

縦約1m、横約4mの布を全校に配布し、それぞれの学校において、生徒等に工夫して制作してもらい、上記（1）の植樹木を中心に、標柱と共に集合写真（P2写真参照）を撮影。

なお、横断幕については、全国植樹祭開催日（令和6年5月26日）まで、地域に向けて掲示（P2写真参照）してもらい、地域住民に対してアピール。

（4）森林学習（木育）

関係森林組合が協力して、「全国植樹祭」、「森林の役割」及び「林業」について取りまとめたA3両面のパンフレットを制作し、全生徒及び教職員に配布。

森林学習については、学校の放送室から、あるいは体育館等で生徒を対象に、制作したパンフレット等を参考に説明（P5写真参照）。

また、パンフレットについては、自宅に持ち帰り、家族での話題にしてもらうよう要請。

○ 鉢植え、横断幕、標柱セットでの集合写真（津山市立鶴山小学校）



○ 地域に向けての横断幕の掲示状況（津山市立西小学校）



○ 制作したパンフレット
(表面)

第74回 全国植樹祭 岡山 2024

プレ植樹&木育プロジェクト

天皇皇后両陛下のお手植えによる記念植樹が行われます。

1. 全国植樹祭って何だろう？

みんなが森林への愛情を高め緑豊かな国を築くことを目的としています。毎年どこかの県で開催されていて今年6月、第74回全国植樹祭が57年ぶりに岡山県で開催されます。

豊かな自然を守り育て、緑あふれる国を未来の子供たちに残していく活動です。

今年5月26日に開催の第74回全国植樹祭（岡山県（岡山市）はマツタケの里）は、天皇皇后両陛下が御参幸し各自治体・関係者が参列して行われる天皇陛下の御手植えの大きな行事の一つに当たります。この行事は「植樹祭」として、「全国植樹祭」「全国植樹祭実行委員会」「全国植樹大会」「全国植樹大会」が開催されます。

2. 「木育」ってなんだろう？

木と人と人の良いかかわりを保ち、「木とふれあう、木と学ぶ、木と生きる」自然環境を育むことの大切さを伝えることを「木育」と言い、子どもたちが木の良さを学ぶだけでなく、大人と一緒に森に遊びながら学ぶことも「木育」です。

植える・育てる・活かすの循環

3. 住んでる場所の山はどのくらいあるの？

「山には空や水、お花や木、そして動物も住んでいます」

岡山県内の森林率は約7割で日本の森林率とほぼ同じです。緑豊かな山は、空や水、お花や木、そして動物も住んでいます。山には空や水、お花や木、そして動物も住んでいます。山には空や水、お花や木、そして動物も住んでいます。

国別	第1位：フィンランド 73.7%
第2位：スウェーデン 68.7%	
第3位：日本 68.4%	

岡山県の森林率：67.9%	森林組合管内別		
備前	73.6%	美作東郷	74.1%
佐用がみの	68.4%	津島町	63.1%
久米郡	68.0%	津山市	69.9%

美作東郷森林組合長インタビュー

森林組合は、山を育てている皆さんの協力によって作られた組織です。私たちは、森林の手入れを通して、キレイな空気や水を育て、山を育てることで、皆さんの安全な生活の場を作り出す仕事をしています。また、大きく成長した木を伐採し出して、皆さんの生活に必要な家具や、家財の材料を生産する仕事もしています。

森林・林業に関する関係団体、出稼業者等、何でも森林組合にご相談下さい。

(裏面)

4. 林業って何？どこで仕事をするの？

林業とは、木を育てて育て、森を作り、育った木を伐採して、市場に出すことです。山の中で木を育て、育った木を伐採して、市場に出すことです。山の中で木を育て、育った木を伐採して、市場に出すことです。

5. どんな仕事をするの？

林業の仕事は、木を育てる仕事、木を伐採する仕事、木を運ぶ仕事、木を売る仕事などがあります。木を育てる仕事、木を伐採する仕事、木を運ぶ仕事、木を売る仕事などがあります。

6. 「間伐」したらどうなる？

間伐とは、育った木を間伐して、木を育てる仕事です。木を育てる仕事、木を伐採する仕事、木を運ぶ仕事、木を売る仕事などがあります。

7. 森林にはどんな役割があるの？「保安林（ほあんりん）」って何？

森林は木を育てる仕事、木を伐採する仕事、木を運ぶ仕事、木を売る仕事などがあります。保安林とは、木を育てる仕事、木を伐採する仕事、木を運ぶ仕事、木を売る仕事などがあります。

8. たくさんの人が働いてるの？

林業で働いている人は、令和2年度は43,710人（男性27,730人）です。令和5年度は44,321人（男性28,114人）で、30%まで減少しています。岡山県の森林を管理する人はまだたくさんいます。

9. どんな機械をつかうの？

- チェーンソー：木のつたいチェーンを速い速度で回す事で、木を切ることが出来る機械。
- プロセッサ：育った木を丸太にする機械。木を丸太に切り、丸太を運ぶ機械。
- スイングヤーダ：木を丸太に切り、丸太を運ぶ機械。木を丸太に切り、丸太を運ぶ機械。
- グラブ：丸太を丸太に切り、丸太を運ぶ機械。丸太を丸太に切り、丸太を運ぶ機械。
- フォワーダ：丸太を丸太に切り、丸太を運ぶ機械。丸太を丸太に切り、丸太を運ぶ機械。

〈参考：各組合が実施した植樹風景〉
(作州かがみの森林組合)



(真庭森林組合)



(久米郡森林組合)



(美作東備森林組合)



(奈義町森林組合)



(津山市森林組合)



〈参考：森林学習（木育授業）風景〉
（作州かがみの森林組合）



（真庭森林組合）



（久米郡森林組合）



（美作東備森林組合）



（奈義町森林組合）



（津山市森林組合（校長室からライブ））



6 事業実施による成果、効果、今後の課題

(1) 成果、効果

- ① 一定のテーマについて、地域の全学校（県の要請でベンチ等の制作に取り組んでいる数校を除く。）の全生徒及び教職員（延2万5千名）に対して林業教育（木育）ができた。
- ② 結果、全国植樹祭の意義及び森林・林業の大切さについて啓発ができた。
- ③ 横断幕を地域に向けて掲示することにより、地域住民に対しても全国植樹祭のPR効果は、より大きくなった。
- ④ パンフレットを家庭に持ち帰って家族で会話してもらうことによって、その数倍の波及効果が期待できる。

(2) 今後の課題

特に森林学習（木育）については、継続した取り組みが重要であることは当然のことであるが、学校教育の場では想像以上に沢山の課題（福祉、防災、O A、運動会、文化祭、修学旅行等々）の消化が求められており、そこに新たな課題として割り込むことの難しさがある。

学校によっては、これまでも継続して取り組まれている所もあり、正に校長先生を始め教員に対する啓発を通じて、学校教育上必要かつ有意義であることを認識してもらう必要。

体験学習の要望がある場合、体験場所までの足の確保（車両借り上げ等）の予算の確保は、大きな課題。

7 県民局と連携した効果及び課題

(1) 効果

- ① 全国植樹祭の機運を高めるに効果的な方法の模索に当たり一定の費用負担（補助金）が活用できたこと。
- ② 県の事業であることから、小中学校に関しては教育委員会等の支援が受けやすかったこと。
- ③ 対象とした全学校（120校）について、森林組合とのパイプができたこと。

(2) 課題

- ① 提案内容に即し、県当局からの積極的な後方支援が重要。
- ② 人件費について一定程度計上できる必要。
- ③ 特に、当団体のように「全国植樹祭」という特定のターゲットがある場合は、取り組みの成果を、天皇皇后両陛下や主催者の目・耳に届くよう、配慮する必要。